

審議内容

総務

●野洲市コミュニティーセンター条例の一部を改正する条例

問 現状におけるコミセンひょうず建設工事の進捗状況は。

答 平成19年2月25日に竣工式を予定しており、それに向けて順調に工事を進めている。

●平成19年度野洲市一般会計補正予算(第3号)

問 自治会館等建設事業補助金の減額の内容は。

答 江部自治会館水洗化事業と近江富士連合会自治会館屋根修復事業における事業縮小によるもの。

問 今年、給与改定がなかったが、人事院が官民比較方法を100人未満、50人以上の企業としたことよって、民間企業の給与水準はどうなったと判断されているか。

答 100人未満、50人以上の企業と比較しても今回、給与改定が見送られたことは、小規

模企業の給与水準も上向きになっていないか。

問 コミュニティー助成金について、申請した自治会はすべて採択されるのか。

答 100%の助成なので競争倍率は、非常に高い。今回、追加で8件応募したが、和田自治会(放送設備等)だけが認められた。行政の防犯灯の点検は、修繕料の補正の内容は。



コミュニティーセンターひょうず建設工事(六条地先)

答 点検パトロールは、年間3回程度行っており、球切れ等の確認を行っている。

問 今回の増額は、自治会からボールの設置、漏電の修繕、球の修繕等で、16箇所の要望があり、追加するもので、防犯灯の設置について、住民からの要望は100%でなくても、それに近い充足か。

答 充足率が100%であると思っていないが、市民が安全・安心に暮らしていただけるように、できるだけ要望に応えていきたい。

文教福祉

●野洲市なかよし交流館条例

問 障害者スポーツセンターとして建設されたものなら、自閉症の方だけでなく、障がいを持つている人たちを平等に扱うべきで、指導員の体制はすべての障がい者の指導ができるのか。

答 館長以下3名体制で、指導員は文部科学省の障害者スポーツ指導員2級の資格を持っている。

●平成18年度野洲市一般会計補正予算中、総務費、民生費、衛生費、教育費

問 福祉センターの改築工事で玄関が暗く危険であるのに対応していないが。

答 タイル床の色が暗いこともあるが、館内のモニUMENTなどが採光を阻んでいるので、除去を検討している。

問 学童保育の児童60人による補正金額は支出

と収入のバランスがとれていない。

問 当初見込みが年間通所保育を480名で歳入見込みをしたが、60人増員のうちで季節保育に変更になったことなどである。

問 学童保育の来年度は大幅な定員オーバーと聞く。考えは。

答 来年度の学童保育は、大幅な定員増に対して、入所申し込み児童の精査をし、可能な限り預かることができるよう、学童保育所の分割や季節学童の実施などにより対応していきたい。

問 福祉保健センターに建設する地域子ども支援センターでの外遊びはどうするのか。

答 保健センター裏の広場を利用する。

●工事請負契約の変更について(仮称)野洲市学校給食センター新築工事(厨房設備工事) 使えるものは今のセンターの機器を使うと

常任委員会

いう方針が設備をすべて新調するに変更されたのは理解できない。

新しい機器で整備すると合併特例債が活用でき、市財政負担の軽減につながる。

問 すべてを新しい設備の導入にこだわるのか。

答 ①当初は給食現場からの提案があり、今使っている機器を使う計画であった。

②プロポーザル方式で給食調理システム全体の計画案を採用したことを考えると移設そのものの考え方は持つべきでなかった。

③中古厨房機器の活用は難しい状況であるが執行残の確保と共に努力したい。

問 スポーツ競技の市長杯(旗)教育長杯(旗)に参加できないチームがあると聞か。

答 後援する場合はすべてのチームが何らかの形で参加できるように主催者に伝える。

●指定管理者の指定につき議決を求めることについて(野洲市なかよし交流館)

問 指定管理者で市民利用者の公平性が保たれるか。

答 指定管理者のワイワイ21はNPO法人の取得を3月をめどに進めている。また、障がいをお持ちの方に運営協議会に参加いただき、利用調整などを図る。

●滋賀県後期高齢者医療広域連合規約の制定につき協議することについて

問 保険料の高騰が予想される。低所得者にはどのような対策をするのか。

答 低所得者には、7割、5割、3割の軽減税率を考える。



工事の進む学校給食センター(八夫地先)

環境経済建設

●平成18年度野洲市一般会計補正予算(第3号)

問 工業振興条例の施行で、現時点の雇用見込み数は。

答 現在までの申し込み数は19社で、全体で約70名の雇用見込みである。

問 集落営農組合の設立促進の状況下で、集落ぐるみ濁水防止事業補助(畦塗り機購入)は、来年度も継続されるのか。

答 平成18年度新設された単独補助であり、現時点では未定であるが、そのニーズにに応じて、事業補助の継続を県に要望する。

●平成18年度野洲市工業団地等整備事業特別会計補正予算(第1号)

問 イオンの進捗状況は。

答 イオンにおいて、営業形態を見直していたが、地域要望を踏まえて24時間店とした上で、平成19年3月には、工事着手し、平成19年秋

にはオープンする予定である。

●その他

問 発生した落雷事故による配水池の恒久対策は。

答 8月の給水停止に伴う対策は、田中山低区配水池の分電盤については、応急修理をしており、本格的な修理は、平成19年度当初予算で対応する。



県道野洲中主線高架橋工事(上屋地先)

問 上屋地先における県道野洲中主線のJRの高架橋の完成時期は。

答 滋賀県からの説明では、高架橋の完成は、平成21年度末見込みのことである。

ただし、未買収地や家棟川の橋梁架け替えなどの付帯工事もあるため、全線供用開始は、平成23年度末頃の見込みと聞いている。